

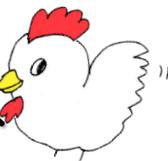


安佐南区復興連携センター だより

発行：2016.12.12



平成28年を振り返り新しい年へ



平成26年8月20日の発災以降、災害ボランティアセンターそして今日の復興連携センターへと多くの皆さまが復旧・復興支援活動を支えていただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

平成28年3月にはご支援いただいたボランティア皆さまに感謝と活動報告するため大規模な写真展と“ありがとうミーティング”を開催。幅広いご来場者から当センターに対する期待とご要望をいただき、新しい体制で28年度へとリレーしました。

発災2年の節目を向かえ、被災地域からの各種相談や支援活動、被災地でのサロンも継続しています。

「8.20災害」を忘れないために、安佐南区役所が8月を防災強化月間に制定し、区内公共施設が連携して防災に資する資料展を開催、安佐南区社会福祉協議会(安佐南区総合福祉センター)はボランティアの活動記録とママさん達の防災知恵袋(子づれ防災グッズ)の展示とともに自力で避難が難しい方を地域でサポートしていただきたいことを呼びかけ、関連する講演会や総合相談会も共催して実施しました。

また、防災役員や町内役員の協力をいただき、海外を含めた各地からの視察研修にも積極的にお応えし、当地の経験をお伝えしています。

これらの活動は被災地の皆さま、登録ボランティアの皆さま、当センターをご支援くださる各方面の皆さまのご協力のおかげであり、年の節目にあたり改めてお礼を申し上げ、新しい年もなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

安佐南区社会福祉協議会・安佐南区復興連携センター
事務局長・センター長 三村 誠司

トピックス2016



東日本大震災で甚大な被害があった気仙沼市から安佐南区役所にリンゴのプレゼント
八木・梅林両集会所で披露されました



△災害ボランティア写真展(3月)



△八木3丁目にてボランティアの方々と



△梅林学区防災フェアでの社協VC広報

2016 トピックス

安佐南区復興連携センターフェイスブックよりご紹介

◇被災された方、発災2年の節目に区切りをつけられる方々の支援活動を継続、特に高齢者や身体の不自由な方に登録ボランティアの皆さまが寄り添っていただきました
寄せられたボランティア要請は発災以降 1136 件です



◇発災後初めての作付けが実り、全国に情報発信しました



◇8月20日 各地で追悼行事が行われました



◇各地からの視察に当地の経験をお伝えしました



◇防災強化月間初日セレモニー



◇市民の助け合いに海外視察団からは賛辞の声が・・・



(アジア保健研究所研修員一行)

◇センター事務もボランティアで

◇防災フェアで区長の激励視察を受けました

ホッと一息 語り合いサロン

平成28年度
- 第5回 -

新春サロンの開催日はイチ並びです

平成29年 午後
日時: 1月11日(水) 1時~3時

場所: 佐東公民館 第3研修室
緑井6丁目29-25 電話: 877-5200



内容: 座談会などです 日ごろの生活や今の気持ちなどを語り合いませんか

主催: 語り合いサロンネットワーク(代表: 栗田さん)

共催: 佐東公民館、城山北・城南地域包括支援センター、安佐南保健センター、社協・復興連携センター
協力: 総務省 行政相談委員 (お問い合わせは佐東公民館へ)

ボランティアのお手伝い希望や
各種ご相談はお気軽に

安佐南区復興連携センター(安佐南区社協内)へ

080-2889-9215 (月~金曜 9時~17時)